



## 発行にあたって

令和6年能登半島地震により被災された皆様、関係者の方々に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈りします。

会員校の皆さまには、節目の行事が続いて慌ただしいなかにも身の引き締まる思いでお過ごしのことと存じます。

今号は、令和5年度の北専各連や各支部の取組を中心にお届けします。

引き続きご覧くださいますようお願いいたします。

理事長 吉田 松雄

## トピックス

### 令和6年度事業計画について

令和6年2月27日に第3回理事会が開催され、令和6年度の事業計画及び収支予算について審議を行いました。

承認された令和6年度事業計画は次のとおりです。

#### 一令和6年度事業計画一

本連合会は、北海道の私立の専修学校及び各種学校における教育の振興を図り、もって教育水準の向上発展に寄与することを目的として、令和6年度において私立専修学校各種学校に関する研修会を始めとする職業教育を行う専修学校各種学校の支援等に繋がる各種事業を展開いたします。

#### 公1事業

北海道内の職業教育の充実を図ることによって、北海道における教育文化の高揚に資する事業

##### (1) 「北海道まちかど学園」事業の実施

生涯学習社会を迎え、「誰もが、いつでも、どこでも、何でも学び生き生きとした社会を創る」ことを目的として、(公社)北海道生涯学習協会と連携し、道民を対象として道内各地の専修学校各種学校を活用した公開講座を開講します。

##### (2) 北海道高等学校進路指導協議会等との連携事業

進路指導を行う高等学校の教職員等に、専修学校や各種学校が提供する職業教育への正しい理解をもってもらうことを目的として、北海道高等学校長協会(公私立)及び北海道高等学校進路指導協議会と連携し、高等学校の進路指導担当教員と専修学校等の教師を対象とする研究会や情報交換会、進路指導相談会等を開催・実施します。

##### (3) 高校生向け出前事業

職業体験等を通じてキャリア教育の推進・充実を図ることを目的として、高等学校と連携し、より多くの高校生を対象に高等学校内キャリア教育プログラムを実施します。

##### (4) 次世代人材職業体験推進事業の実施

若年者の職業観、勤労観を支援するため、職業体験の機会が少ない中学生を対象に職業体験講座等、専修学校を活用した職業体験支援事業を展開します。

#### (5) 進路相談会の開催

北海道高等学校長協会及び北海道高等学校進路指導協議会と連携を図り、新規学卒者(高校生)、キャリアチェンジを希望する者(社会人、短大大学生)、定職に就くことを希望する者(フリーター、派遣職員等)、保護者、教師等を対象に、就ける職種や職業を考える場を提供するとともに、各分野の会員校が有する職業及び職業教育情報並びに専修学校等に関する情報等を提供します。

#### (6) 各種刊行物の刊行

##### ・2025 進学ガイド

高校生が進路として見出した専修学校等が何を指して職業教育を行うところなのか等を見極め、高校生や進路指導の教師が正しい理解を得るために、「進学ガイド」を8月に発行します。

##### ・2025 専修学校概要

高等学校教員に専修学校が提供する職業教育のカリキュラム等の内容を正しく知っていただき、高校生の進路のミスマッチがないよう指導していただくために、「専修学校概要」を8月に発行します。

#### (7) インターネット事業

インターネット上に、ホームページを開設することにより、広く一般に当連合会の活動や私立専修学校各種学校における職業教育への理解を深め、誤った進路選択を是正するとともに、私立専修学校各種学校の振興発展に資することを目的として情報発信を行います。

### 公2事業

北海道内の私立専修学校各種学校を支援することによって、北海道における教育文化の高揚に資する事業

#### (1) 教職員の資質向上事業

職業教育の充実と教職員のさらなる資質向上を図ることを目的として、より多くの参加者を募って教育研修大会を開催します。

#### (2) 教職員退職手当給付事業

教職員の待遇面における格差を是正し、職業教育を提供する優秀な人材を確保するとともに、専修学校各種学校の教職員が安心して教育活動が行うことができる環境を整備するため、設置者(校)に対する支援を行います。

### 研修事業への協力

教職員の資質向上や専門学校の質保証向上のため、北海道私立専修学校各種学校教員能力認定委員会が開催する教員能力認定研修会や職業実践専門課程に係る研修会の開催に協力します。

令和6年度予算は公益社団法人北海道私立専修学校各種学校連合会のホームページ (<http://hsu.ac>) でご覧ください。

## 》》》 お知らせ

令和6年度北専各連通常総会	令和6年6月4日(火)13時00分 札幌ガーデンパレス 2階 丹頂
令和6年度法専協通常総会	令和6年6月4日(火)14時30分 札幌ガーデンパレス 2階 丹頂
令和6年度北海道私立専修学校各種学校教育研修大会	令和6年9月2日(月)13時30分～3日(火)午前中 札幌ガーデンパレス 2階 丹頂

## 》》 広報事業

### ■ 北海道高等学校進路指導協議会との意見交換会について

令和6年2月16日（金）、北海道の公立高等学校で構成する北海道高等学校進路指導協議会第2回理事研究協議会が札幌医学技術福祉歯科専門学校を会場に開催されました。

研究協議会后、北専各連役員と23名の協議会の理事の方々と高等学校内キャリア教育プログラムの高校生アンケート及び専門学校在学意識調査を基にした高校生の進路意識や専門学校勉強会について意見交換を行いました。

### ■ 令和5年度次世代人材職業体験推進事業の実施状況について

北海道の補助事業により、職業体験の機会が少ない中学生を対象に、若年者に不足している職業観、勤労観に対する理解促進を目的とした職業体験を開催しています。

令和5年度は専修学校93校が233講座を設定し、244校の中学校から受講申し込みを受け、1,600講座を開催し、11,097人が受講しており、全道の約50%の中学校、約15%の生徒さんにご利用いただきました。

この事業は、中学生が仕事や職業について体験し考えるための貴重な機会となっています。令和6年度においても、引き続き取り組んでまいります。

年度	申込中学校	開催講座数	受講生徒数
R02	96校	622講座	4,356人
R03	92校	480講座	4,428人
R04	237校	1,536講座	11,136人
R05	244校	1,600講座	11,050人

### ■ 令和5年度高等学校内キャリア教育プログラムの実施状況について

高等学校におけるキャリア教育・職業教育の支援を目的として、「専門学校講話」「職業・職種講話」「体験型授業」「校内進学相談会」4つのプログラムを提供する、学校内で行う「高等学校内キャリア教育プログラム」を行っています。令和5年度に開催した高校は延べ43校で、2,785名の高校生等が受講されました。今年度は、校内進学相談会が3年ぶりに開催されました。

具体的な職業の説明や体験を通して、生徒さんからは、「将来の夢を考えるきっかけとなった」「自分のなりたい仕事に興味をもてた」「ネットで調べてもわからないことを知ることができた」などの感想をいただいております。

令和6年度の申し込みの受付は4月1日より行っています。詳しくはホームページをご覧ください。

<ご利用いただいた高校>※複数日の利用あり

「専門学校講話」

名寄産業高校、北海高校、壮瞥高校、岩見沢西高校、札幌日大高校、札幌平岡高校、士別翔雲高校、網走南ヶ丘高校定時制

「職業・職種講話」

函館水産高校、苫前商業高校、星槎国際高校、岩見沢東高校定時制、壮瞥高校、羽幌高校、名寄高校、湧別高校、訓子府高校、利尻高校、白老東高校、蘭越高校、枝幸高校、当別高校、網走南ヶ丘高校定時制、津別高校、北見工業高校

「体験型授業」

江別高校、士幌高校、月形高校、小樽双葉高校、



羽幌高校での校内進学相談会の様子

池田高校、富良野高校、余市紅志高校、倶知安高校、札幌西高校定時制、大樹高校、大空高校、江別高校定時制、岩見沢東高校定時制、千歳高校定時制、市立札幌啓北商業高校、函館水産高校、富良野緑峰高校、本別高校、鹿追高校、深川西高校、追分高校、美唄尚栄高校、札幌東高校定時制、厚真高校

「校内進学相談会」

羽幌高校、枝幸高校、伊達開来高校

## ■ 令和5年度専門学校勉強会の実施状況について

高等学校教員の方々に職業や資格、専門学校に関する情報など、進路指導や職業選択に役立つ情報をご提供することにより、生徒の進路指導のミスマッチを防ぎ、個々の生徒の希望に応えた進学や職業の選択を実現しようとする取組です。

今年度は高等学校で11回の勉強会を開催しました。

参加した教員の皆様からは「具体的な情報を得ることができた」「進路指導に役立つ情報を入手できた」などの評価をいただいています。

### 【令和5年度開催実績】

札幌南陵高校（保護者）、名寄高校(名寄産業合同)、羽幌高校（苫前商業合同）、利尻高校、豊富高校、網走桂陽高校、北見工業高校、網走南ヶ丘高校定時制、枝幸高校、帯広北高校、雄武高校

<専門学校勉強会の概要>

- 対象：高等学校の教員の皆さま（数名単位でも開催できます）
- 必要時間：90分～120分程度
- 開催場所：校内の会議室等をお借りします
- 説明校：連合会の「専門学校理解向上実行委員会」担当校の職員がご説明します
- 開催例：高校内教員研修会で、学年団で、進路指導教員を対象に、希望教員数名でなど
- 経費負担：開催に伴う経費のご負担はありません

## 》》》 部会だより

### ■ 理容美容部会

令和5年度北海道地区理容師美容師養成施設教職員研修会が令和5年10月5日（木）～6日（金）に札幌市の「TKP ガーデンシティアパホテル札幌」にて、9校60名の教員が出席し開催致しました。研修①「伝え方研修」株式会社グローバルキャリア代表取締役社長の場亮様、研修②「第49回国家試験に向けて」公益財団法人理容師美容師試験研修センター所長高橋俊幸様、研修③「死に化粧～人生のエンディングとは」ディパーチャーズ・ジャパン株式会社代表取締役木村光希様をお招きして、ご講演を頂きました。



### ■ 服飾部会

服飾部会令和5年度教員・学生の研修会を令和5年6月12日（月）にかでる2・7で開催いたしました。服飾部会会員校の教員、学生140名が参加し、講師にはデザインオフィステンボ代表鶴田能史氏をお招きして「ファッションの無限の可能性」をテーマにご講演いただきました。

講師の鶴田氏は1981年生まれ、ファッションの専門学校を卒業後、デザイナー・コシノヒロコに師事、退職後デザインオフィステンポを設立し代表としてファッションデザイナー・ファッション専門学校の講師となる。テンポの理念として、障害者と未来ある子供達に人を幸せにしたいとの思いで活躍されています。



日本ハムファイターズ新庄監督とユニフォームをデザインして選手も着用、展示やメディアにも取り上げられました。

ファッションを志す学生には、デザインの発想の自由、固定概念を取り払うことの大切さを学ぶことができました。

》》 支部だより 支部の活動やイベントなどを紹介するコーナーです。

※事務局に支部や会員校の話題や情報をお寄せください。

### ☆札幌支部☆

#### [現職教員新年研修会・新年交礼会]

令和6年1月12日(金)に札幌ガーデンパレスにおいて、現職教員新年研修会・新年交礼会を札幌支部会員校から37名の参加をいただき開催しました。

今年度の研修会は、一般社団法人YOU MAKE IT代表理事の榎木健司(うめき けんじ)氏を講師としてお迎えし、『グローバル社会における外国人との共生社会の実現～互いを尊重し歩み寄る社会の実現～』と題して講演をいただきました。

榎木氏からは、福岡県において外国人留学生を労働力として根付かせ、共生社会を実現するために行った具体的なお話いただき、優秀な人材を企業単体だけではなく地域全体でバックアップする取組の重要性について講演をいただきました。人口の減少が問題となっている北海道も、これから

このような取り組みが必要となることを実感した大変実りある貴重な研修会となりました。

研修会終了後には「新年交礼会」を開催し、国会議員、道議会議員、札幌市議会議員の皆様や北海道総務部教育・法人局学事課課長など16名を来賓に迎え、盛会裏に終了しました。



#### [進路探究学習オリエンテーリング事業]

中学生の学習意欲を高め、自立した社会人へと成長していくために必要な勤労観・職業観を身につけ、より主体的に学ぶ力を育むことを目的に、平成25年度から札幌市の提唱する進路探求学習オリエンテーリング事業の実施に協力しています。

令和5年度は実施期間を夏休み・冬休みの2期に分けて募集を行いました。

今年度は59校の札幌支部会員校から121講座が提供され、札幌市立中学校103校のうち94校から619名(昨年722名)の受講申し込みがあり、そのうち受講決定者は延べ1,102名(昨年707名)となりました。開催された講座は99講座、実際の受講者は871名(昨年577名)となりました。また、保護者の見学者数は429名でした。

受講した生徒の皆さんの満足度も高く、「疑問に思っていた仕事の内容が色々わかってよかった」「日常では体験できないことを体験できて楽しかった」「仕事をすることのす

ばらしさがわかった」など、また、見学された保護者の皆さんからも「子どもの様子を見て、体験させてよかった」「また参加させたい」など、高い評価をいただいております。引き続き充実した職業体験ができるよう取り組んでまいります。

	実施講座数	参加中学校数	参加中学生数	参加保護者数
R03	92 講座 95 コース	98 校	906 人	324 人
R04	91 講座	98 校	577 人	309 人
R05	99 講座	94 校	871 人	429 人

### [キャリアプランニング講座]

令和5年度から札幌市の委託事業として始まったキャリアプランニング講座は、働くことの意義や役割、多様な生き方について理解を深め、主体的にキャリアを形成しようとするキャリアプランニング能力を育成することを目的に実施しており、札幌市内の中学校3年生が授業の一環として、体験活動を含む上級学校訪問を実施し、進路探究学習の更なる充実を図るものとなっております。

令和5年度は、67校の専門学校が163講座を提供し、2学期期間中、6校の中学校の707名の生徒が101講座を受講しました。

令和6年度も、同様に取り組んでまいります。

### ☆函館支部☆

日頃より函館支部にたいしまして、ご支援、ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が第5類に引き下げられたことで、教育課程も正常に展開されたものの、依然として感染者数は収まらずに経過しております。したがって学校行事等に関しては、コロナ前とは異なった開催方法や感染対策など、皆様の学校でも工夫やご苦労もあったかと思えます。

函館支部では、令和5年度事業として2点計画しておりました。

はじめに、道南圏の高校生バスツアーの再実施を検討しておりましたが、バス運行が困難であるという外部環境の問題と、募集停止の学校が複数になった支部内の事情により、断念せざるを得ませんでした。

加盟校の減少により、今後は支部として大規模な広報活動は困難な状況になっておりますが、それでも可能なことや対策を検討しながら事業活動をすすめていきたいと考えております。

もう1点は研修です。こちらは毎年恒例となりましたが、教員・職員・広報担当者で共通の課題をテーマとして、一緒に学ぶ機会としております。今年度のテーマは『今どきの学生との良好な関係の築き方』とし、約40名が参加してワークを含めて実践的に学びました。

次年度については、既に支部で開催する相談会、または説明会を検討しており、実現に向けて各校の意向や業務分担等の協議を進めております。

函館支部では、人口減少が著しい函館および道南で、地元での進学や職業選択の意義を提示していきたいと考えております。

今後とも、地域に必要とされる人材の育成に加盟校共々尽力して参りますので、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## ☆旭川支部☆

日頃より旭川支部の運営に多大なるご支援を賜り心よりお礼を申し上げます。本年も変わらぬご指導のほどよろしくお願いいたします。

今年度は新型コロナが5類になり、支部の活動も少しの制約は残るものの大分普段の活動ができるようになり、旭川支部では、一昨年末に実施した旭川市内の私立高校様の進路を担当されている先生方と、情報交換会並びに懇談会を今年度も夏に実施することができました。今回も各私立高校様からは2名以上の先生方にご参加をいただき、また、支部の各学校からも各校2名の教学担当の先生方に参加をしていただきました。

今回も前回同様に参加いただいた高校様からは、大変有意義な会合を催して頂いたとお声を頂いております。支部会員校の先生方からも、同様に普段聞けないようなお話をさせて頂いた事など、ご意見を頂戴できました。

今後は、この会を発展させて、旭川市内及び近郊の高校様との情報交換会を充実させて頂きたいと考えております。

また、今年度は支部の各学校との取り組みとして、北都保健福祉専門学校の学校祭に旭川調理師専門学校が参加し、学校祭を盛り上げるなど、その他としましては、各専門学校の資源を共有するなどの取り組みをしました。（旭川医療秘書専門学校が北都保健福祉専門学校の体育館を利用し体育祭を実施）このように、旭川支部では各学校との連携を深め、各学校がよりよい教育を提供できるように、旭川支部全体で試行しているところです。

その他、旭川市との連携を深める取り組みを進めて行く予定です。（旭川市長との対話集会の実施、旭川市議会議員団に専門学校を旭川および近郊の発展に寄与できることなど理解を求める）

このように、地域との連携を積極的に行い、改めて専門学校の理解を地域に求めることによって、なお一層の学生確保に努めたいと思っておりますので、会員校の皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ☆北見支部☆

### [令和5年度スポーツフェスティバル]

5月19日、道立北見体育センターにて4校、学生389名の参加で、3種目及び交流種目を含め開催いたしました。

普段交流する機会が少ない学生生徒も大いに楽しみ、この日ばかりは満足した笑顔を見せていました。



【結果】		
総合順位	優勝	北見商科高等専修学校 3-B
	準優勝	北見情報ビジネス専門学校 2年
	3位	北見美容専門学校 2年
ソフトバレー	優勝	北見情報ビジネス専門学校 2年
	準優勝	オホーツク社会福祉専門学校 こども未来学科1年
	3位	北見美容専門学校 2年
玉入れ	優勝	北見商科高等専修学校 3-B
	準優勝	北見美容専門学校 2年
	3位	北見情報ビジネス専門学校 2年
リレー	優勝	北見美容専門学校 1年
	準優勝	北見商科高等専修学校 3-B
	3位	オホーツク社会福祉専門学校 こども未来学科1年

### [次世代人材職業体験講座]

「次世代人材職業体験推進事業」ですが、北見美容専門学校・北見情報ビジネス専門学校・オホーツク社会福祉専門学校の支部3校において実施。中学校数8校、中学生の総数は398名の参加となりました。



## ☆道東支部☆

昨年5月から感染症の扱いが変更になったことなどから、道東支部の活動もコロナ禍前の状況に戻りつつあります。今年度は、年度当初の予定に基づき、支部加盟校学生募集ポスター作製、研修、2024専門学校等進路相談会を行いました。しかし、念願の「支部3校の学生交流行事」は今後の課題となりました。引き続き実現に向け取組を進めていきたいと思えます。

各校の活動としましては、釧路理容美容専門学校は、5月に就職ガイダンスを2年振りに行い道内外から20店舗に参加をいただきました。7月には理容美容ビューティーフェスを釧路美容協会の御協力のもと華やかなステージを彩ることができました。9月には札幌において理容美容学生技術大会全道予選に18名がエントリーして1名が全国大会へと進むことになりました。その他、校内ワインディング大会やテーブルマナー研修等を行い、3月8日に18名の卒業生を送り出しました。

釧路孝仁会看護専門学校は、5月には市内看護学校合同スポーツ交流会を開催、7月には1年生の研修旅行も再開し、「阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター」で、震災を経験した生の語り部とビデオ教材を通じて未来を担う生徒の防災意識の向上へと繋げております。2月にはコロナ渦のため中止していた卒業生対象のテーブルマナー研修をおこないました。これからも笑顔と思ひやりがあふれる看護師を養成し社会に送りだしていきます。

くしろせんもん学校は、学生会が大活躍した一年間でした。「誰かに必要とされるって素晴らしい」を合言葉に4年振りに近隣の住民をお招きして「学校祭」を開催し、参加者からは温かな応援メッセージをいただきました。その他、地域清掃（地域町内会と連携）、スポーツ大会、クリスマス交流会などの行事も学生全員の団結力により大成功をおさめ、学生が持つ力を実感することができました。

## ☆胆振日高支部☆

日頃より胆振日高支部の運営に多大なるご支援を賜りますこと心より御礼を申し上げます。

日本の内閣府、2023年10月～12月の国民総生産を発表しましたが、2四半期連続でマイナス成長となりリセッションに陥りました。併せて出生数は過去最少となり、8年連続の減少となりました。

これらのことは、地方を拠点とする各種学校並びに専修学校にとりましては更なる困難な時代を意味する事は言うまでもありません。

このような時代であるからこそ、地方を拠点とする各種学校・専修学校は時代に適合する新たな「新たな価値観」と共に人材育成に取り組む必要があると考えております。

私どもの使命は、いつも、このような社会の変化に適応できる質の高い人材を育成することによって日本社会に貢献することであると確信しております。

今年も、支部会員校の皆様のお力を賜りながら、専修学校各種学校として地域社会から、「信頼される教育機関」として持続させて頂くための礎を築き上げる努力を重ねて参りたく存じ上げますので、一層のご協力を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

発行日/令和6年3月31日

発行人/吉田 松雄 編集人/笠島 史生

住所/060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 札幌ガーデンパレス内

電話/011-242-1955